

(Japan Skipjack tuna Society)

## 日本カツオ学会 平成 28 年度カツオセミナー&フォーラム (ご案内) ～カツオ資源の管理方針を考える～

会員の皆様のお陰様をもちまして、日本カツオ学会が立ち上がり 5 年目を迎えました。これまでに、自治体と現場の声を反映するための「カツオフォーラム」を 6 回開催し、多様な関係者によるカツオに関する調査研究発表の場として「カツオセミナー」も 4 回開催しました。今年度は、これら活動を融合した「カツオセミナー&フォーラム」を開催します。

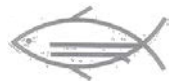
カツオをめぐる諸状況として、中西部太平洋まぐろ類委員会 (WCPFC) 第 12 回 年次会合において、カツオ資源の長期的管理目標として、漁業開始前の資源量の 48% まで減少しているカツオ資源の回復のため 50% を当面の目標とすることが国際合意されました。しかしながら、48% の現状の数値は本当に正しいのか、日本が主張する 60% の目標値は国際合意がなされないのか、など、依然として予断を許さない状況です。高知県庁は農林水産省に対して、合意目標の達成に向け漁獲量規制や隻数制限などの実効ある具体的な管理措置を早期に構築すること、長期的管理目標を 60% まで引き上げることを平成 28 年 4 月に政策提言されました。

これら政策的な動きと共に、カツオ資源の危機的状況を一般国民レベルで認識共有され、資源回復が世論として形成されることが重要であり、学会としては、会員各位の所有情報や調査研究結果に基づいた情報発信により、広く警鐘を鳴らす必要があると考えます。そこで今年度は、カツオフォーラムとカツオセミナーを融合した「平成 28 年度カツオセミナー&フォーラム ～カツオ資源の管理方針を考える～」として開催します。

会員始め、多様な皆様からの発表の場ともさせていただきますので、一般講演を募集いたします。カツオに関するご発表であればどのようなものでも構いません。奮ってご応募いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

### 記

1. 日 時：平成 28 年 7 月 16 日 (土) 13 時から
2. 場 所：高知共済会館 (〒780-0870 高知県高知市本町 5 丁目 3-20)  
3 階 大ホール「桜」
3. 概 要
  - ① 開会の挨拶：日本カツオ学会 会長 若林 良和 氏  
高知県水産振興部 副部長 近藤 雅宏 氏
  - ② 基調講演①：神谷 崇 氏  
(水産庁 増殖推進部漁場資源課 漁場資源課長)
  - ③ 基調講演②：杉本 信幸 氏  
(味の素株式会社 グローバルコミュニケーション部)



(Japan Skipjack tuna Society)

シニア・マネージャー)

④ 特別講演 : 竹内 太一 氏  
(株式会社加寿翁コーポレーション 代表取締役社長)

⑤ 総合討論

⑥ 一般講演 : 口頭発表 (12分発表・3分質疑) を2演題程度

⑦ 交流会 : 高知市内にて予定

4. 一般講演の申し込み、および要旨(400字程度、図表の挿入も可)の締め切りは平成28年6月27日(月)午後5時必着とします(応募多数の場合は選考させていただきます)。

5. 申込先

**日本カツオ学会事務局**

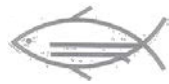
〒780-8073 高知市朝倉本町2丁目17-47

高知大学地域連携推進センター内

TEL : 088-844-8734

FAX : 088-844-8556

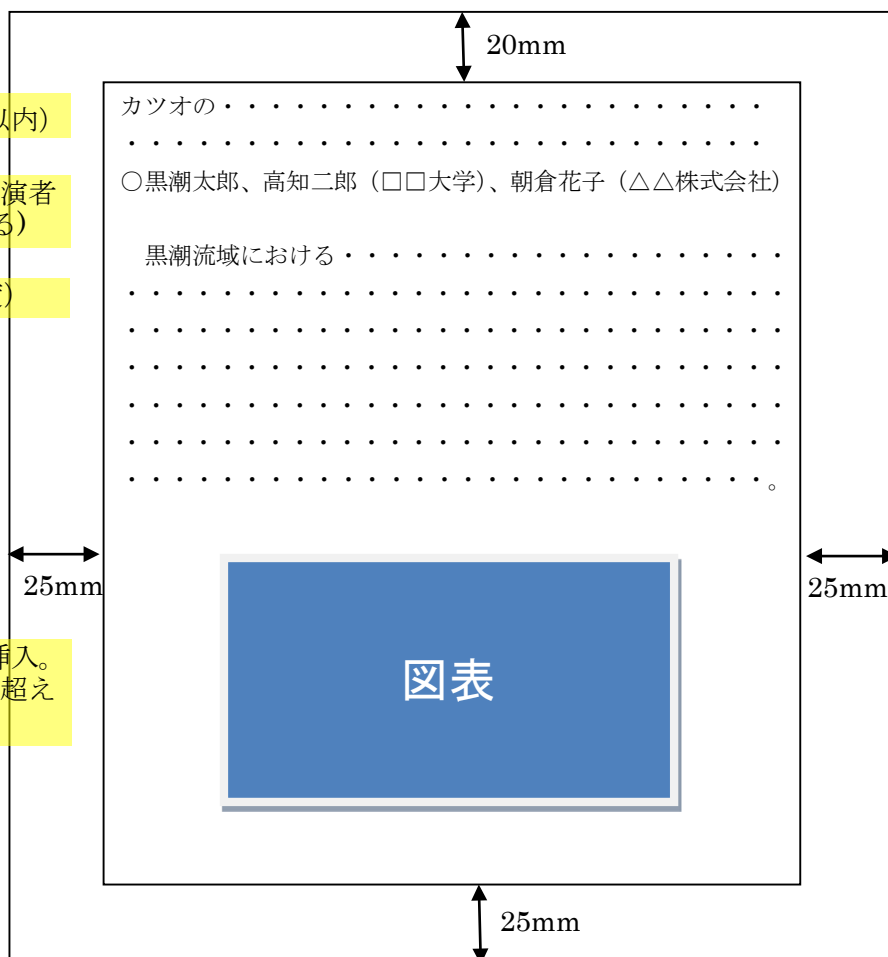
メールアドレス : katsuo@kochi-u.ac.jp



(Japan Skipjack tuna Society)

## 要旨原稿の作成および提出

- (1) 講演 1 件につき、A4 版縦の 1 枚に、演題、発表者名、本文を配置した完全原稿を作成してください。
- (2) 余白は上20mm、下25mm、左右各25mm とします。
- (3) 文字のサイズは10.5ポイントとします。図表は使用しないでください。
- (4) 第 1 ~ 2 行で演題を書き、その下の行に発表者名（複数人連名の場合は演者の氏名の前に○印を付ける）とかつこ内に所属名を記入し、1 行空けて本文を 4 0 0 字程度で記入してください。
- (5) 必要に応じて図表等を挿入してください。ただし、全体でA4版1枚を超えない範囲までとします。
- (6) 提出する電子ファイルの形式は、PDFまたはWORDとします。
- (7) 要旨は学会会報誌にて公開させていただきますことをご了承ください。
- (8) 作成した要旨の電子ファイルを平成28年6月27日（月）午後5時まで（必着）に日本カツオ学会事務局（katsuo@kochi-u.ac.jp）に提出してください。提出はできる限りE-mailにてお願いします（メールに講演要旨の電子ファイルを添付）。



必要に応じて図表を挿入。  
ただし、A4 版 1 枚を超えないこと。